

東 境 防 災 だ よ り

東境自主防災会

1. 令和5年度 東境自主防災会 防災見学会

《日時》 11月26日(日) 7:00集合～16:30 《視察先》 静岡県地震防災センター(静岡市)



総勢31名

【テーマ】

何が出来るか？何をすべきか？

自分自身が、知る、備える、行動する

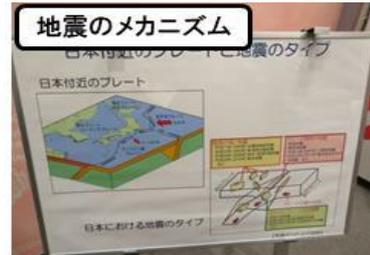


1) 知るとは？

『皆さんも知っている過去の大震災』

- 関東大震災 M7. 9(大正12年9月1日)、 福井地震 M7. 1(昭和23年6月28日)、
- 新潟地震 M7. 3(平成7年1月17日)、 阪神・淡路大震災 M7. 3(平成7年1月17日)、
- 東日本大震災 M9. 0(平成23年3月11日)、 熊本地震 M7. 3(平成28年4月16日)、

『全世界～日本付近のプレート(断層)』



- * プレートが何らかの負荷によりズレと戻りで地震発生
- * 過去の記録から、プレートの大きなズレ(大地震)は100年～150年で繰り返し発生
- * 東海地域想定『南海トラフ沿いで発生する大地震』…推定M8. 0～9. 0

『大地震の被災を映像で見て、機械で揺れを体感』



M6.0: 手摺に掴まれば
身体を支えられる
M7.0: 手摺に掴まっても
踏ん張れない

2)備えるとは？

『我が家で出来る事…家具類の転倒防止と非常用グッズ』



家具類の転倒で
負傷する、挟まって
逃げられない



家具類の取付方法



家具類の転倒防止器具



ホームセンター等で
購入準備可能です。
一度出掛けてみて
ください。

災害時の物資援助は



身を守る物～非常食等

非常食は3日以上常備すると安心



非常用トイレは
必ず必要になる

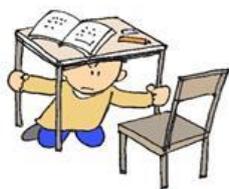
3)行動するとは？

『我が身の安全確保優先、揺れが収まったら行動開始』



電気・ガス等のOFFを忘れずに

ご近所や隣人との協力が不可欠



余震に注意して避難



固定電話は控える



避難所生活は助け合い

*家族が揃っている時は、全員一緒に行動する。正確な情報を入手する(デマに注意)

*家族がバラバラの時は、「伝言ダイヤル171」や携帯の「災害用伝言板」利用

*避難所は共同生活の場、ルールを守り、協力と助け合いをしよう

『地震に強い我が家！！』

防災だよりは地区広報掲示板、及びWebで東境自治会を検索東境自治会いきいき町作りから自主防災会をクリック、または下のQRコード読み取り閲覧できます。



昭和56年に建築法に耐震構造を制定され、左は導入前、右は導入後の構造となっています。
市の無料耐震診断を受けれる
※昭和56年5月以前着工対象

刈谷市役所「建築課」へ相談、